



K-FACE “K-PIT” Seminarのお知らせ

# 世界の入口に立とう

～感じる・遊ぶ・語ろうーわたしたちの役割～

神奈川県が中心となって設立し、湘南国際村で活動している「かながわ学術研究交流財団(K-FACE)」では、自分の可能性を世界のフィールドで試そうと考えている高校生の皆さんにむけて、K-PIT (Kanagawa Program of International Training) セミナーを企画しました。

これから世界に羽ばたこうとする皆さんに、世界の入口に立って「いま知っていてほしいこと、考えてほしいこと」を紹介する入門セミナーです。同じ気持ちの高校生たちと知り合い、語り合うことで、これからの進路・人生に大きなプラスとなる三日間を体験しませんか。

## セミナーの特徴

- 1) 自分を知り、日本を知り、世界を知る、多彩なプログラムを用意しました。  
(国際関係、国際協力、人権問題、環境問題、文化の多様性など)
- 2) 講演だけではなく、体で覚える[体験型プログラム]が待っています。
- 3) 学校の枠を超えて、さまざまな友達に出会えるチャンスです。
- 4) 国際関係や国際政治の先生を始め、多文化理解、一般教養などの多彩な講師、ゲストを予定しています。

2泊3日の、先進的な国際学習の機会です。いま、国際問題について詳しくなくてもOKです。必要なのは、好奇心と強い意思、そして少しの勇気です。  
あなたのチャレンジを待っています。

日 時：平成17年(2005年)3月27日～29日(2泊3日)

会 場：湘南国際村センター(神奈川県三浦郡葉山町)

募 集：高校生(中等教育学校の後期課程を含む)及び18歳以下の社会人など50名

費 用：1万円(税込み：食費、宿泊費、セミナープログラム等を含む)

※集合場所(JR逗子駅)までの往復の交通費は含みません。

申込の詳細は、募集要項をご覧ください。

問合せ：かながわ学術研究交流財団 広崎、安藤

電話：046-855-1822

メール：world@k-face.org



## 湘南国際村青少年国際セミナー(K-PIT セミナー) 募集要項

神奈川県が中心となって設立し、湘南国際村で活動している「かながわ学術研究交流財団(K-FACE)」では、自分の可能性を世界のフィールドで試そうと考えている高校生や同年代の皆さんに向けて、K-PIT セミナーを開催します。(K-PIT : Kanagawa Program of International Training)

これから世界に羽ばたこうとする皆さんに、世界の入口に立って「いま知ってほしいこと、考えてほしいこと」を紹介する入門セミナーです。同じ気持ちの高校生たちと知り合い、語り合うことで、これからの進路・人生に大きなプラスとなる三日間となるでしょう。

### 趣 旨

平成15年度に策定された神奈川県の新総合計画「神奈川力構想・プロジェクト51」の中で、未来を担う人づくりという政策課題において、国際的に共通の課題を認識し活躍できる人材が求められているとの現状認識のもと、国際活動拠点での様々な事業を通じて、国際性豊かな国際協力の精神と実践力を備えた次代を担う人材を育成するという方向性が示されました。

これを実現するため、「国際性豊かな人づくり」を目的として、K-FACE における国際人材育成事業がその一部を構成することとなり、識者、専門家、高校教諭などによる研究会で検討し、高校生及び中等教育学校後期課程、社会人等を対象とした新規事業「湘南国際村青少年国際セミナー」(K-PIT セミナー)をおこなうものです。

### 概 要

#### セミナー名

湘南国際村青少年国際セミナー(愛称:K-PIT セミナー)

※K-PIT : Kanagawa Program of International Training

#### 副題(セミナータイトル)

世界の入口に立とう～感じる・遊ぶ・語ろうーわたしたちの役割～

日 時 2005年3月27日(日)～29日(火) 2泊3日

会 場 湘南国際村センター(神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-39)

主 催 財団法人かながわ学術研究交流財団

応募資格 高等学校、中等教育学校後期課程および高等専門学校(1～3年生)等に在籍する生徒。または平成17年4月1日時点で16歳～18歳の社会人など。

応募方法 応募者は「参加申込書」に必要事項を記入の上、(財)かながわ学術研究交流財団「K-PIT セミナー」係宛にファックスまたは郵送にてお送りください。

締め切り 2005年3月4日(金)<<必着>>

- 選考方法 (1)「参加申込書」にもとづいて、主催者側にて選考を行い、参加者を決定します。
- (2)選考結果は2005年3月中旬に応募者本人宛に通知します。また、参加者には「参加証」と集合場所の案内、持ち物、施設案内等の詳細を記載した「セミナーガイドブック」をお送りします。
- (3)参加者には保護者承諾書、健康調査・問診表などの書類を提出していただきます。

募集人数 50名(応募書類による選考とします)

参加費用 1万円(税込み):プログラム参加費、宿泊費、食費等を含む。  
※集合・解散場所(JR 逗子駅)から自宅までの往復の交通費は含みません。

申込、問合せ:

〒240-0198

神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-39湘南国際村センター内

財団法人かながわ学術研究交流財団「K-PIT セミナー」係

電話番号 046-855-1822 (担当:広崎、安藤)

ファックス 046-858-1210

ホームページ <http://k-face.org/k-pit.htm>

E-mail [world@k-face.org](mailto:world@k-face.org)

プログラムの概要(詳細は裏面のとおり)

・特別講演

国際的な事件等取材したジャーナリストによる世界の動きについての講話

(講師:朝日新聞編集委員 松本仁一氏)

・プログラムセッション(3セッション)

国際社会で活躍する人材となるために、世界の姿や課題、自己の確立などに関する講義と体験型プログラム(ゲーム、ワークショップなど)。

・グループ討論

特別講演や講義の中で触れられた事柄から話し合いにより各グループのテーマを設定し、自由に討論する。

・グループ発表

テーマや話し合った問題に関し、グループの考えを発表する。

参加者引率

セミナー期間中は、原則として研究会委員と主催者であるかながわ学術研究交流財団が参加者を引率します。また、討議の活性化や発表準備、生活面でのアドバイスなどで、大学生有志によるグループアドバイザーが参加者をサポートします。

## プログラム

### 3月27日(日)

13:00:受付

13:30:開会式

13:40:特別講演

演題 「異文化とどう付き合うか?～食べることから考える～」

講師 松本仁一氏(朝日新聞編集委員)

14:40:休憩

15:00:セクション I「地球家族・私の存在、あなたの存在」

遠藤 晋氏(県立向の岡工業高校 教諭)

佐久間 健一氏(横浜国際女学院翠陵高校 副校長)

細谷 早里氏(関東学院大学経済学部 助教授)

18:00:チェックイン

18:30:ウェルカム・パーティー

20:00:調べて話し合おう①

22:00:就寝

### 3月28日(月)

7:30:朝食

9:00:セクション II「豊かかってなに?～安心できる世界～」

勝俣 誠氏(明治学院大学国際学部 教授)

旦 祐介氏(東海大学教養学部 教授)

12:00:昼食

14:00:セクション III「『目に見えないもの』を考えよう～グレート・アイデアへのいざない～」

江藤 裕之氏(長野県看護大学外国語講座[英語] 助教授)

16:00:休憩

16:15:調べて話し合おう②

18:30:夕食

20:00:調べて話し合おう③

22:00:就寝

### 3月29日(火)

7:30:朝食、チェックアウト

9:00:グループ発表

11:00:休憩

11:10:講評

12:00:修了証書授与式、フェアウェル・パーティー

13:30:解散